

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじおせっかいレポート

Vol.101号 ~日本一おせっかいな議員を目指して~



国民に信頼される「まっとうな政治」を取り戻すために浜口も闘います！！

1年間保健福祉委員として活動致しました！

私、浜口はこの1年間さいたま市議会で「保健福祉委員会」に所属をし、「市民のみなさんの命を守り、命を育む政策」を提案、議論をして参りました。その結果30年度にさいたま市において、どのような予算が計上されたのか？を今日はみなさんにご報告させていただきます。今後も市民のみなさんが安心して子育てができ、老後も生きがいを持っていきいきと暮らせる街にするために頑張って参ります！

「命を守り、命を育む」さいたま市の今後の取組み

現在の保健福祉分野でのさいたま市の課題の一例

- ①40歳以上に案内をしている無料ガン検診の受診率が目標の50%に対し実績は28%。
- ②65歳以上の高齢化率が H29年度22.6%。あと20年で30%を超えることは確実に。
- ③さいたま市内の生活保護受給者約21,000人。この数はさいたま市の人口の1.58%。
- ④待機児童数が旧基準では0になったものの、新基準では未だ2,000人が待機児童に。
- ⑤親による児童虐待件数 過去5年で倍増の2,272人に。

こういった課題にさいたま市の30年度予算にて

- ①健康づくり対策費として…長寿応援シルバーポイント制度の運営費に4,500万円
- ②高齢化社会対策費として…認知症支援事業に1.4億円。高齢者の移動支援に700万円
- ③生活困窮者対策費として…生活保護者への就労相談、支援事業に1.46億円
- ④待機児童対策費として…保育士宿舎借り上げ支援事業に2.1億円
- ⑤児童相談支援費として…さいたま市子ども家庭相談センターの開設、運営に6.63億円を計上して頂くことになりました。これからも「命」を大切に作るさいたま市の実現にむけて、しっかりと市に提言を続けて参ります。どうかご期待ください。

浜口けんじの日々の活動はぜひfb(フェイスブック)で！ 浜口健司 で検索 ぜひ一度ご覧になって頂き「いいね！」をたくさん押してくださいね、(´▽`)/